

神津島の火山活動解説資料（平成27年2月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報(平常)を発表しました。その後、予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図2）

前浜南東遠望カメラ（天上山の南西約 3 km）による観測では、天上山山頂部に噴気は認められません。

・地震や微動の発生状況（図3 - 、図4）

神津島付近を震源とする火山性地震、火山性微動は観測されていません。

・地殻変動の状況（図1、図3 - ~ ）

GNSS^{注)}連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められません。

注) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPSをはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。

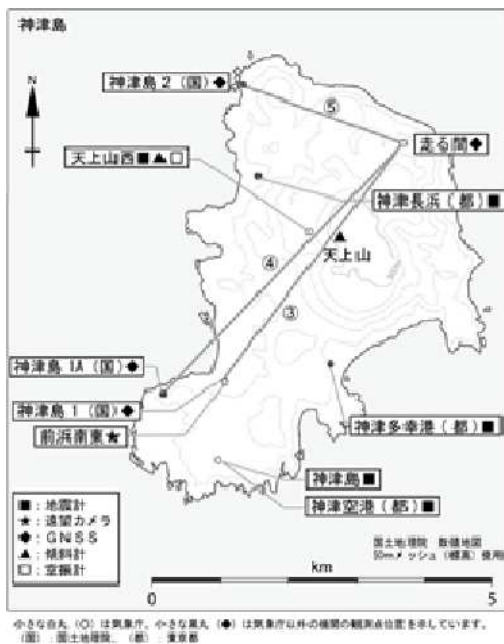


図2 神津島 天上山山頂部の状況
(2月14日、前浜南東遠望カメラによる)

図 1 神津島 観測点配置図

GNSS 基線 ~ は図 3 の ~ に対応しています。
神津島 1 から神津島 1A に 2014 年 9 月 19 日移設。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ（<http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html>）でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成27年3月分）は平成27年4月8日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 26 情使、第 578 号）。

【計数基準の変遷】

A 型地震

2010 年 10 月 1 日（観測開始）～ 天上山西から半径 5 km、深さ 15km 以内

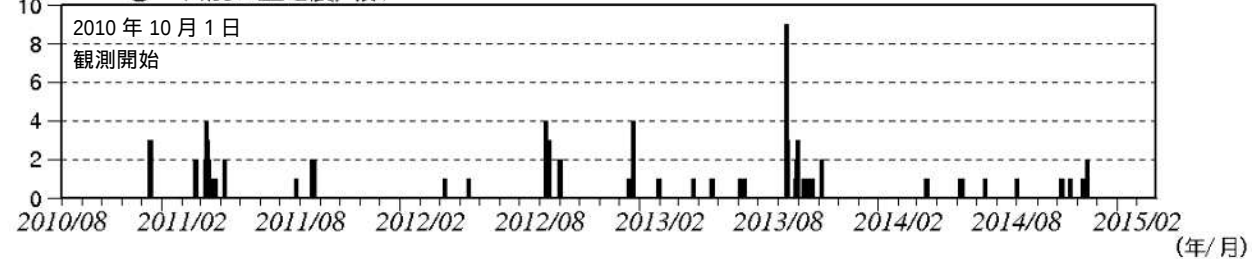
BH 型地震

初期 2010 年 8 月 2 日～2013 年 9 月 30 日 天上山西振幅 0.8 $\mu\text{m/s}$ 以上

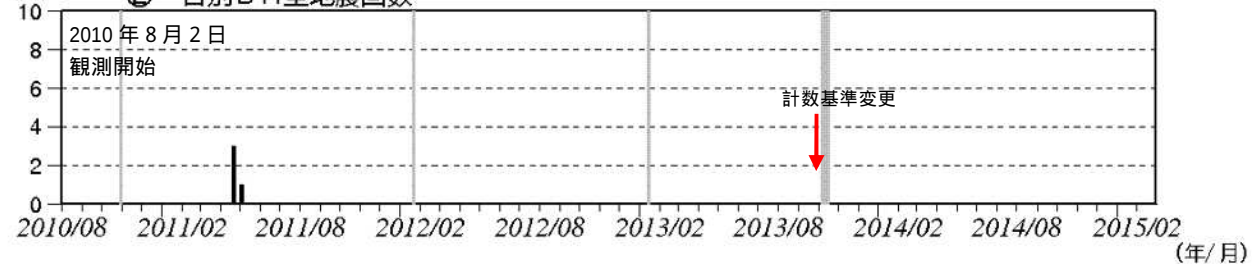
変更 2013 年 10 月 1 日～

天上山西振幅 4.0 $\mu\text{m/s}$ 以上

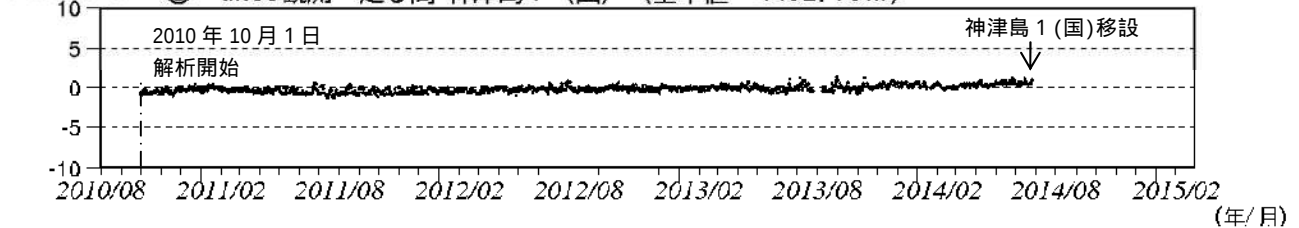
① 日別 A 型地震回数



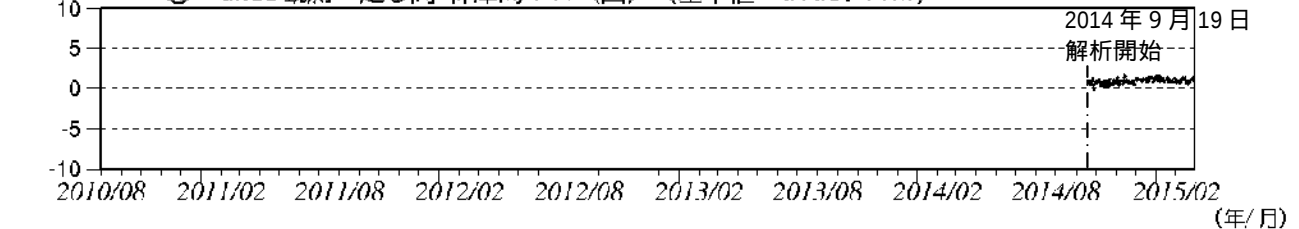
② 日別 BH 型地震回数



③ GNSS 観測 走る間-神津島 1（国）（基準値 4402.70m）



④ GNSS 観測 走る間-神津島 1 A（国）（基準値 5139.44m）



⑤ GNSS 観測 走る間-神津島 2（国）（基準値 2517.78m）

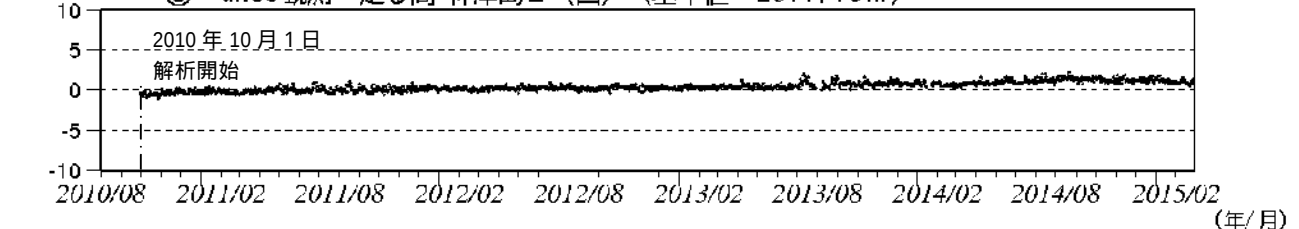


図 3 神津島 火山活動経過図(2010 年 8 月 2 日～2015 年 2 月 28 日)

神津島周辺の日別地震回数

・ 図の灰色部分は機器障害による欠測を示します。

～ GNSS 連続観測による基線長変化（国）：国土地理院

・ ～ は図 1 の GNSS 基線 ～ に対応しています。

・ グラフの空白部分は欠測を示します。

・ 神津島 1 から神津島 1A に 2014 年 9 月 19 日移設。

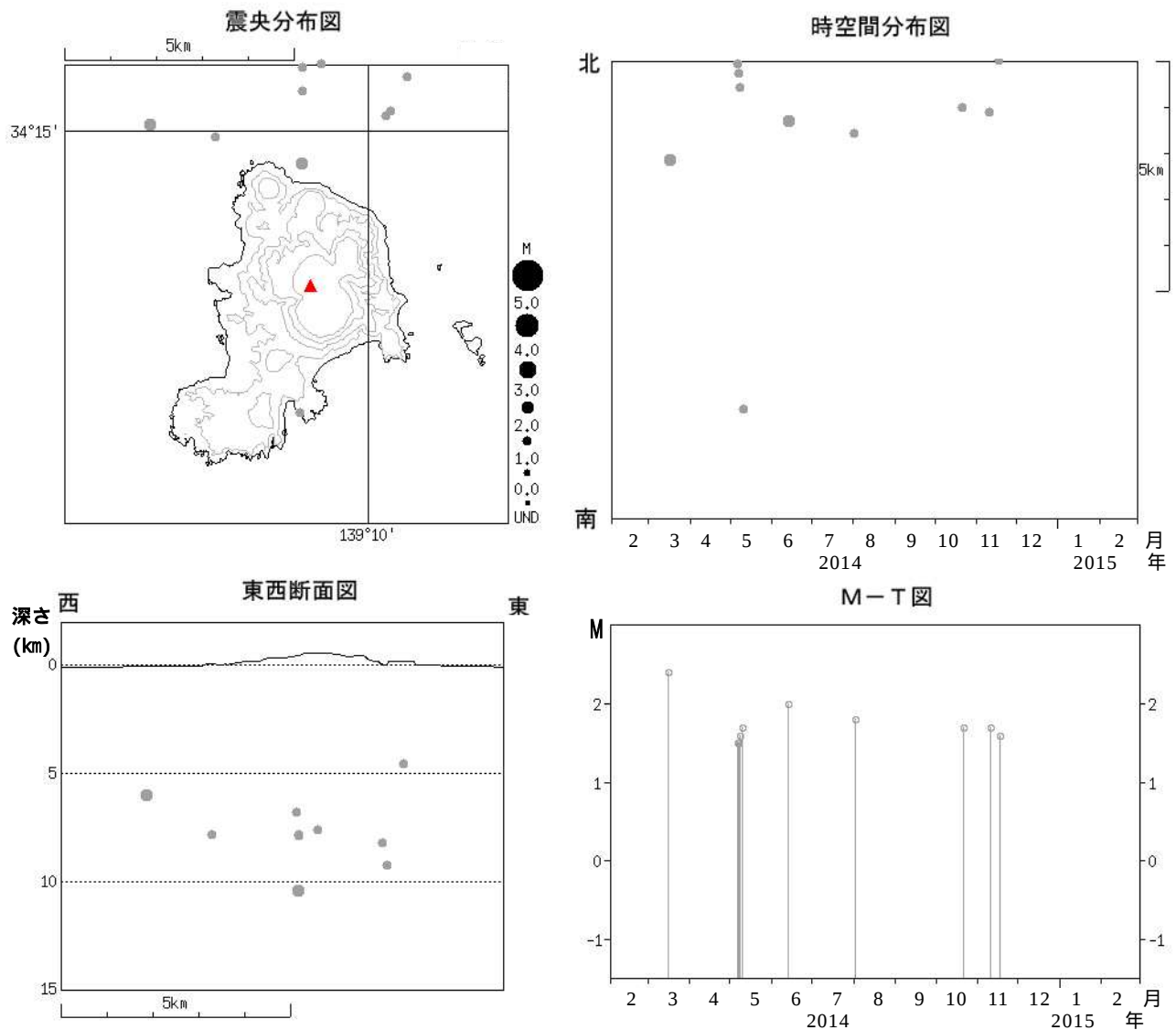


図4 神津島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動（2014年2月1日～2015年2月28日）

●：2014年2月1日～2015年1月31日 ●：2015年2月1日～2月28日

M（マグニチュード）は地震の規模を表します。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

今期間、神津島付近に震源が決定された地震はありませんでした。